大使館からのお知らせ

【安全情報8月分】当地報道より、殺人、強盗事件など8月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●パナマ県

「34歳タクシー運転手、射殺される」

8月3日(木)午後1時30分頃、サンミゲリート市ベリサリオ・ポラス地区エル・カスティジョにおいて、路上駐車し運転席に座っていた男性が何者かに射殺された。目撃者によると犯人は徒歩で近づき男性に対して発砲したとのこと。

「20歳男性、射殺される」

8月4日(金)午前10時30頃、パナマ市セクター3(トクメン国際空港から北へ約2km)において、地域活動中の男性が銃を所持した複数人から銃撃を受け死亡。事件当時、被害者は麻薬関連で刑期中の身でありボランティア活動中であった。

「違法薬物、銃器押収」

8月8日(火)午後5時30分頃、パナマ市ドン・ボスコ地区ビジャ・デ・ラス・アカシアス(トクメン国際空港から西へ約4km)において、治安部隊は車両内から違法薬物の疑いのある物質240包、ライフル銃、49発の銃弾を押収しパナマ人10名を拘束した。

「27歳男性、射殺される」

8月9日(水)午前4時頃、パナマ市パコラ地区コンダッド・レアル (トクメン国際空港から東へ約11km)において、自宅で友人と飲食していた男性は、突然侵入してきた複数人から15発以上の銃撃を受けその場で死亡した。

「男性1名射殺され、2名重症を負う」

8月18日(金)夜、パナマ市ペドレガル地区のラ・ラナ・デ・オロ(トクメン国際空港から西へ約4km)路上において、談笑していた3名の男性は、通りかかった1台の車から銃撃を10発以上受け1名は死亡、残り2人は重症を負った。

「39歳男性、射殺される」

8月19日(土)午後6時30分頃、サンミゲリート市ホセ・ドミンゴ・エスピナル地

区ヴィジャ・グアダルペにおいて、路上で談笑していた男性は通りかかった1台の車から25発の銃撃を受け死亡した。近くに居た少年(11歳)も被弾したが軽傷だった。

「銀行強盗」

8月23日(水)午前9時頃、パナマ市プエブロ・ヌエボ地区のバンコへネラル・パルケレフェブレ支店において、武装した5人が同銀行前に車両で乗り付け、現金約2万ドルを奪って車両で逃走。その後この事件の容疑者3人が国家警察によって逮捕された。

「21歳男性、射殺される」

8月29日(火)夜、パナマ市アンコン地区グナ・ネガにおいて、知人宅を訪問していた男性は、訪問者を装った2人組から銃撃を受けその場で死亡した。

「42歳男性、射殺される」

8月30日(水)午後10時30分頃、パナマ市ドン・ボスコ地区ベジョ・ホリゾンテ (トクメン国際空港から西へ約4km)において、知人宅へ車両で移動中の男性が、通りか かった1台の車から30発以上の銃撃を受け死亡した。

●コロン県

「16歳学生、射殺される」

8月2日(水)午後5時半頃、コロン市サバニタス地区サンタ・リタ付近を走る路線バスに乗車した男子学生が、バス車内で2人組から銃撃を受け死亡した。国家警察の捜査により26歳と31歳の容疑者が逮捕された。

「34歳男性、射殺される」

8月6日(日)午前5時30分頃、カティバ地区キンタ通りにおいて、車を運転していた男性が何者かに銃で撃たれ通りの真ん中で倒れ死亡しているのが発見された。

「違法薬物、銃器押収」

8月7日から8日の2日間にかけてコロン市バリオ・ノルテ地区、バリオ・スール地区で行われた治安当局の家宅捜索によって、違法薬物の疑いのある物質253包、銃器2丁、現金12万ドルを押収、パナマ人4名を拘束した。

「公務員から違法薬物押収」

8月16日(水) コロン市内において、国家警察は国家移民局職員(25歳)が運転する車両内の2つのブリーフケースから違法薬物の疑いのある物質45包を押収した。運転していた移民局職員をコロン・クナ・ヤラ麻薬検察局に引き渡した。

「38歳男性、射殺される」

8月19日(土)午前3時30分頃、コロン市クリストバル地区プエルト・エスコンディード2-6において、男性が売店で食品を販売していた際、通りかかった1台の車から 銃撃を受け搬送された病院で死亡が確認された。

「違法薬物押収」

8月21日(月)コロン県のマリーナ港において、国家警察情報局と麻薬対策取締部隊の作戦で係留されているクルーザー内の捜索が行われ、1台のクルーザーから違法薬物の疑いのある物質491包を押収した。

「違法薬物押収」

8月28日(月)コロン県カリブ海の港湾ターミナルにおいて、治安当局は、ペルーと エクアドルから発送されたコンテナ内から違法薬物の疑いのある物質890包を押収し た。コンテナの最終目的地はスペインのバルセロナ行きであった。

●エレーラ県

「40歳男性、射殺される」

8月12日(土)午後8時頃、ペニャス・チャタス・オク地区において、男性1名が通り かかった1台の車から銃撃を受けその場で死亡した。

「31歳男性、射殺される」

8月13日(日)深夜、パリタ地区のバーにおいて、男性が友人3名と飲食中、バーに入ってきた2人組から突然銃撃を受けその場で死亡した。被害者には犯罪歴があり麻薬密売の罪で刑務所から出所して1ヶ月も経過していなかった。